

## 住空間におけるデザイントレンド調査

### Trend Survey of the Living Space Color Design in the Apartment Showroom

中塚 美絵

キーワード：住間の色、インテリアトレンド・カラーデザイン・トレンド調査・マンションモデル  
ルーム

Keywords：Living space color design, Interior trend, Color design, Trend survey, Apartment  
showroom

#### 1. はじめに

色彩や意匠のトレンドは、社会や経済の動向、消費者の意識の変化に少なからず影響されて移り変わっていく。その中で私たち一人ひとりの意識や色の好みも、時代の流れに影響を受け少しずつ変化している。

商品のカラーデザインや意匠設計を行う際には、このトレンドの潮流をとらえた予測が必要となり、特に住空間を構成する床、壁、天井等の建材や什器、インテリア小物等はライフスタイルに直結するため、その変化を把握しておくことが重要となる。

外部セミナーやデザイナーとの交流の中で得た情報やファッショントレンドのフローから、住空間におけるトレンドは、ミラノサローネなど世界の展示会で最先端のデザインが発表された後、日本国内の展示会で展開され、商業施設や集合住宅（マンション）、ハウスメーカーへシフトし、その後1年半から2年の時間をかけて私たちが目にする商品へ展開されていると、考えている（図1）。

#### 2. 調査のコンセプト

私たちはデザイントレンドの変化を把握するために、海外展示会の情報収集や商業施設の内外装におけるカラー、意匠の調査等を行っている。住空間のトレンドについては、より消費者に近くタイムリーな情報を把握するため集合住宅のインテリアに注目し、マンションのモデルルーム調査を行った。マンションモデルルームのコーディネートはデザイナーのコンペで決定される。デザイナーはミラノサローネなど世界的な展示会を視察している可能性が高いため、ファブリックや家具、建材などは最新アイテムが投入されていると考えられる。これらのことから、インテリアはもちろん、ライフスタイルの変化の把握を目的として住空間と其中で使用される什器類との関係について調査を行った。

#### 3. 方法

調査物件をホームページ上で検索し、調査物件を抽出、翌年完成物件に限って抽出することでシーズンごとの流れに沿ったタイムリーな情報を把握した。また、売主・事業主が偏らないように注意した。

現地調査を基本としてモデルルームでリビング、キッチン、ダイニング、寝室の住空間と什器類のデザイン（カラー、形状、質感）の確認

---

2018年6月27日受付  
日本塗装技術協会 第33回塗料・塗装研究発表会  
(2018年3月、東京)にて一部発表  
NAKATSUKA Yoshie  
日本ペイント・インダストリアルコーティングス株式会社